

### 家庭の教育に関する主な意見・提言

- 子どもを親や保護者中心の生活リズムに同調させない。
- 家庭教育の責任(親や保護者の責任)を明確にする。
- 親・保護者同士の話し合いや情報交換会、懇談会、研修会に積極的に参加する。
- PTA活動のあり方を再確認し、さらなる活動の強化と連携を図る。



### 地域の教育に関する主な意見・提言

- 一斉清掃や運動会などの地域行事への子どもの参加を促す。
- 子ども会活動を充実させるとともに、ジュニアリーダーの育成を図る。
- 学校や家庭を支援・援助する体制の構築。
- 自治会と公民館が連携して、この事業の推進活動を積極的に行い、住民運動へと展開させる。
- 大人が積極的に手本を示す機会や場所を提供する。
- 公共マナーの徹底(ゴミ・空き缶のポイ捨て禁止)。



### 学校教育に関する主な意見・提言

図2

- 教育哲学に裏打ちされた教育観や指導観を捉え、学校教育のあり方を見つめ直す(恥・躰・モラルなど)。
- 学校教育の方針やめざす子ども像・人間像を明確にする。
- 教師も子どもも「人間としてのあるべき姿」を明確にする。
- 子どもの将来を見据え、適切で毅然とした指導を行う。集団生活における指導方法を再構築する。
- 個としては基本的な生活習慣を身につけさせ、集団としては基本的な行動様式を定着させる。
  - 幼児教育(就学前教育)、初等教育を充実させ、基本的な生活習慣(躰)を身につけさせる。
  - 「子どもを良くするためには」という視点で、保護者と連携を密接にする。



### 共通する主な意見・提言

- 義務教育の期間に習得すべきあいさつやマナーを明確にし、学校でも、家庭でも、地域でも共通して指導していく。
- 大人と子どもがふれあえる活動を実施し参加する(強調月間子どもと大人との協働活動、公民館や学校での行事など)。
- 学校、地域、家庭のネットワークを強化していく。

モラルやマナー・ルールを大切に  
する風土(人)づくり推進委員会のまとめ

### 地域教育に関する重点的な取り組み

- ① 既存の事業の効果的な活用  
※複数団体の協働や共催

### 共通する重点的な取り組み

- ① 「あいさつ」の励行  
※全市的に取り組む共通行動
- ② 事業のPR・啓発  
※地域の行事や会議など、あらゆる機会を通じて浸透を図る
- ③ 地域(自治会)・公民館・学校(PTA)との連携・協働  
※事業(計画)の調整・共催など

### 家庭教育に関する重点的な取り組み

- ① 地域や学校(PTA)ぐるみの取り組みを実施
- ② 親や保護者に対する懇談(相談や研修の充実)
- ③ 保護者教育の推進
- ④ 親子で学ぶ機会の提供(保護者啓発)

### 学校(園)教育に関する重点的な取り組み

- ① 集団の一員としての自覚・社会性の育成
- ② 教師自身のモラル・マナー・ルールの向上
- ③ 家庭・地域への情報提供と協働

## 募集します!

### 啓発ポスター・ロゴマーク

事業を進めていくうえで、市民のみなさんに関心をもっていただくため、啓発ポスター・ロゴマークを募集します。選考審査を実施し、選ばれたポスターやロゴマークは、この事業に関するあらゆる活動の中で活用させていただきます。

応募資格 無し

作品内容 モラルやマナー・ルールを大切にすることを訴えかけるもの  
▶ポスター：四つ切り画用紙サイズ  
▶ロゴマーク：A4サイズ

※いずれも、描き方は問いません。

応募期限 8月31日(木)必着

詳しい内容および応募先は、右記問い合わせ先へ

問い合わせ先 市役所第2庁舎  
教育改革推進チーム  
TEL (0857) 20-3368  
FAX (0857) 29-0824

との出発は、「あいさつだ」との意見がたくさん出され、「あいさつが通い合うまちは、人間関係も良好で注意をし合うこともでき、また、声をかけることで非行の抑止力にもなる」という意見が出されたからです。

すでに、あいさつ運動を積極的に進めている地域を中心に、全市でこの運動に取り組むことで、鳥取を訪れた人々が「鳥取はあいさつの良いですが、すがしいまちだ」と感じられるようめざします。